

コード	10102
作成年度	22年度

基本事業評価表

基本事業名称	新たな観光資源の開発とネットワーク化の推進
--------	-----------------------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	魅せる観光のしまづくり

課コード	117	関係課名	産業再生推進本部・まちづくり推進課
主管課名	観光物産課		

基本事業の目的

カトリック教会群等、地域固有の財産を観光資源として活用し、新たな観光資源の開発と、雇用の創出に取り組むとともに、魅力ある観光ルートの開発や旅行商品の開発、地域全体のネットワーク化推進を図ることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	観光客延べ数	成果指標名称 2	観光消費額
成果指標の積算根拠	長崎県観光統計	成果指標の積算根拠	長崎県観光統計
目標達成年度	平成22年度	目標達成年度	平成22年度
目標達成数値	260,000人	目標達成数値	4,800,000千円

年 度		H18	H19	H20	H21	H22
成果指標1	目標 A	人 220,000.0	230,000.0	240,000.0	250,000.0	260,000.0
	実績 B	人 204,888.0	203,885.0	191,044.0	196,103.0	
	達成率 B/A	% 93.1	88.6	79.6	78.4	
成果指標2	目標 A	千円 4,400,000.0	4,500,000.0	4,600,000.0	4,700,000.0	4,800,000.0
	実績 B	千円 3,457,000.0	3,439,000.0	3,262,000.0	3,261,000.0	
	達成率 B/A	% 78.6	76.4	70.9	69.3	

1次評価	現状	しま目豊観光カレッジ卒業生を中心に「島の活性化」を担う観光人材の育成と雇用創出を図るとともに、平成21年度は未来型ドライブ観光システムの構築を目指し電気自動車(EV)35台の導入や急速充電器の整備等、観光客の利便性の向上を図った。また、策定した町の観光振興ビジョンに基づき、情報発信やイベント実施などに取り組んだ。修学旅行については、県内のみの固定学校にとどまっている。
	課題	ツーリズム協会の設立などによって、地域全体のネットワーク化を図り、体験型観光をさらに魅力あるものにするため、受け入れ体制の確立が急がれる。また、教会群や自然環境の観光商品としての更なる活用も課題となっている。インターネット等による情報発信も不十分であるため、観光客の情報収集の利便性を高める取り組みが必要である。
	改善	受け皿としての大きな部分を占める宿については、観光客の満足度を高めるとともに、各施設連携により修学旅行等大人数の集客にも対応できるように努める。また「ふるさとガイドの会」メンバーの定期観光巡礼ワゴン等へのガイド乗車などにより、雇用の創出を図る。あわせて電気自動車(EV)の利用促進、充電機器の整備等を図りエコアイランドをPRしていく。

2次評価	奈良尾新温泉による「足湯」は新たな観光資源としての活用が図られている。新規の観光客、またリピータを増加させるためのフォロー等、事業展開の上で検討項目の対象とし、ポータルサイトを利用した島の観光ネットワークは無論のこと島外への交流ネットの確立を図っていくこと。
------	---

住民等の意見	
町の対応	

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。